

令和元年度第2次あげお子ども読書プランの実施状況について

1 あげお子ども読書プランの背景

あげお子ども読書プラン（上尾市子どもの読書活動推進計画）は、「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、平成23年度に策定されました。「読み聞かせのまち あげお」の実現を掲げ、家庭・地域・学校が連携して社会全体で子どもの読書活動を推進することを目的とした計画となります。

平成28年度からは、市全体でさらに充実・発展を図るべく、令和2年度までの5年間で計画期間とする第2次あげお子ども読書プランが進行しています。

★基本方針

読み聞かせのまち あげお ～生涯を通じて本に親しむ礎をきづきます～

- 1 子どもが読書に親しむための推進体制の整備
- 2 読書に親しむ機会の提供と環境の整備・充実
- 3 子どもの読書活動に関する情報提供の充実

2 子どもの読書活動支援センター

子どもの読書活動支援センターは、「読み聞かせのまち あげお」の実現に向け、平成24年7月に富士見小学校内に開設されました。家庭、地域、学校と図書館の連携を推進する役割を担っており、上尾で本好きな子どもを育てていくために、子どもと本の出会いを応援し、生涯を通じて本に親しむ礎を築いていけるよう支援しています。

3 主な取組内容と実施状況等

(1) 主な取組内容

①家庭との連携

- ・児童・生徒や保護者などからの読書相談
- ・保護者向けの絵本の講座、子ども向けの読書イベントの定期開催
- ・読書パスポート、えほんのきろくの利用向上
- ・市内で開催されるおはなし会などの情報を収集し、発信する

②地域との連携

- ・地域の読書普及活動の担い手となる読み聞かせボランティアの育成や派遣

③学校との連携

- ・市内の小学生に配布する読書パスポートの活用推進及び支援
- ・授業の単位にあわせた「調べ学習用セット」の貸出、学校の求めに応じて本を選んで学校に配送
- ・司書教諭や学校図書館支援員に向けて講座や研修の開催
- ・学級文庫用の本「あっぴいぶっくる本」を小・中学校や平方幼稚園、市立保育所間で巡回させ、学校・保育所や学校図書館の充実を図る
- ・読み聞かせ学校応援団に対する読書相談や支援

(2) 実施状況

別紙の実施状況表のとおり、家庭、地域、学校と図書館と連携するとともに、関係機関と協力し、子供の読書環境を整えています。

☆原市公民館図書室の棚づくり

「原市放課後子供教室」からの協力依頼を受けて、家庭、地域、学校の連携をした図書室づくりを行いました。

図書室スタッフの声を生かし、一般書と児童書の配架の入れ替えを行ったレイアウト変更や学校の授業に役に立つ本を選書するなど、利用しやすい図書室を目指しました。また、放課後子供教室の子供たちにおはなし会や工作を行い、図書室や読書パスポートの利用を向上させました。

☆ 読み聞かせボランティアへの支援・連携

図書館では読み聞かせボランティアグループによるおはなし会が行われています。また小学校では学校応援団による読み聞かせ、児童館でもボランティアによる読み聞かせが行われるなど、市民によるボランティアの活躍は読書活動推進になくてはならないものです。

そこで、子どもの読書活動支援センターでは、市内で活躍するボランティアのスキルアップのために講座などを行っています。令和元年度では図書館や地域で読み聞かせボランティアとして活躍してもらうために、新規に読み聞かせボランティアをやりたい方を募集し、講座や研修などを実施しました。